

ほっけさん

247 コンタクト



『目指せ新記録!』

青空の下、第44回目となる『大崎町小学校水泳記録会』が大崎小学校プールで開催されました。小学5年生・6年生の選手たちは、新記録を狙うべく懸命に泳いでいました。また、競泳中には「がんばれー!」と周囲から大きな声援が送られ、選手の励みとなっていました。

(平成29年7月27日撮影)

今月の表紙

薩摩郷句 兼題『是非も』

嘘泣つて 是非も頼んち 借い相談

(唱) 吝嗇な爺さんも 涙でな負けつ

上村 牛歩

是非も食え 賞味期限な 今夜ずい

(唱) 優しい思もたや そげな魂胆

北村 虎王

是非も言て 買ったスマホかい 苛されつ

(唱) やつと出た時か 電話は切れつ

二見愚楽満

強い心臓 安売ゆ是非も 値切い女房

(唱) 夫な恥のし そこ辺い居らじ

上窪 小絵

嫁女いち 是非もち言たで 女房天下

(唱) 惚れた弱味で 上がらん頭

満石うらら

大崎短歌会 兼題『手紙』

紫陽花が 梅雨の便りの 花開き

青紫の 花穂映える

実吉 安村

七夕の 一番星は 夫と決め

積もる想ひを 文に託して

大和てるみ

手造りの 五つの手提げと エプロンに

添えし手紙の 何と優しき

長重 悦子

姉の訃を 広報で知りし 友よりの

お悔やみの手紙 涙して読む

坂元つる子

母よりの 最後の手紙 捨て難く

読み返しては そつとしまいぬ

徳園 芳江

大崎俳句会

火の島の 噴煙梅雨に なためられ

文の日の 御礼の言葉 「感謝」とす

桑原 正樹

招き猫 暖簾の端に 手をかけて

青田風 この地に生きて 幸せを

三浦 倫子

両手つき 雨の口上 雨蛙

音もせず 降るとも見えず 春の雨

宮下 のし

カップ酒の人 亡き夫に似る 夜店かな

春田 昌子

内村美恵子

人権啓発シリーズ

障害者の人権

～みんなが暮らしやすい社会をつくりましょう～

地域編 障害の有無にかかわらず、みんなが同じように暮らせる地域社会であることが当たり前（ノーマル）という考え方を『ノーマライゼーション』といいます。使いづらい道路や施設などの『見えるバリア』と偏見や差別などの『見えないバリア』両方を取り払い、障害のある人が障害を感じない暮らしを送れるよう、同じ目線で考え、行動できる地域づくりを目指しましょう。

家庭編 家庭での障害者虐待が毎年発生しています。障害のある人やその養護者に対する支援・相談などを充実させながら、みんなで障害のある人を見守り、安全な暮らしを守っていきましょう。

職場編 障害があったとしても、その障害に対する周囲の理解と配慮および支援により、能力を活かした仕事に就き、地域で自立した生活を送ることが可能です。能力や可能性を最大限に活かした就労機会の拡大を図り、障害のある人の雇用・就業に積極的に取り組みましょう。